

新型コロナウイルス感染症（京都市内における先週（8/30～9/5）の状況）

◆先週の特徴など

○概況

先週（8/30～9/5）は、市内の私立高校において、課外活動を契機とする集団感染（これまでに生徒34人（うち市内発生24人）の陽性を確認）が発生したものの、新規感染者数は、先々週（8/23～8/29）から△13人（△12.9%）の減となっています。

また、新規感染者のうち感染経路不明は、先々週はその前の週（8/16～8/22）の51人から36人に、さらに、先週は24人にまで、引き続き、減少しています。

こうしたことから、全国的な傾向と同様、市内においても、感染状況は落ち着きつつあると考えられますが、家庭内感染、施設内感染も多く発生しており、決して予断を許さない状況です。3密回避、マスク着用、毎日の検温等、基本的な取組を徹底してください。

○クラスターについて

新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）については、感染者の8割は誰にも感染させていない一方、一定の条件がそろったときには、一度に多数の人が感染してしまうこと（クラスター）が知られています。

換気が悪い（密閉）、多数が集まる（密集）、至近距離・マスクなしでの会話・発声（密接）といった感染リスクの高い環境に、感染した人が加わることで、クラスターは発生します。

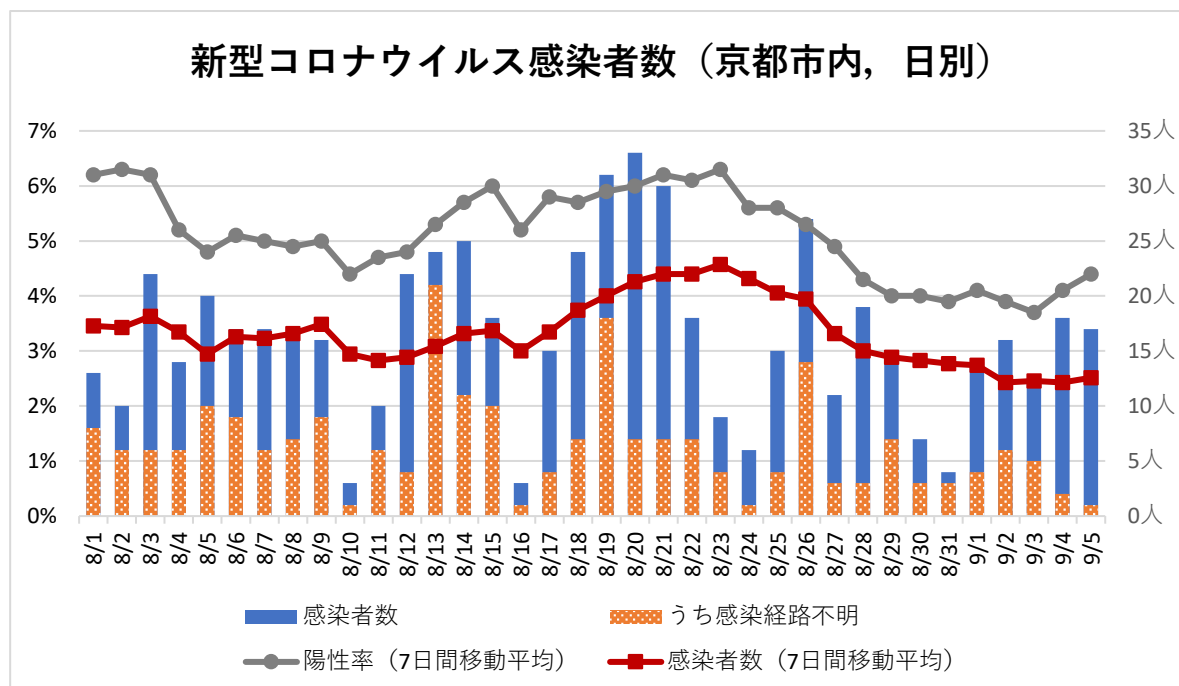
また、新型コロナウイルスに感染すると、発熱やのどの痛み、咳、鼻水など、普通の風邪と同様の症状が現れますが、こうした症状が現れた直後が最もウイルスの量が多く、感染を広げやすいといわれています。

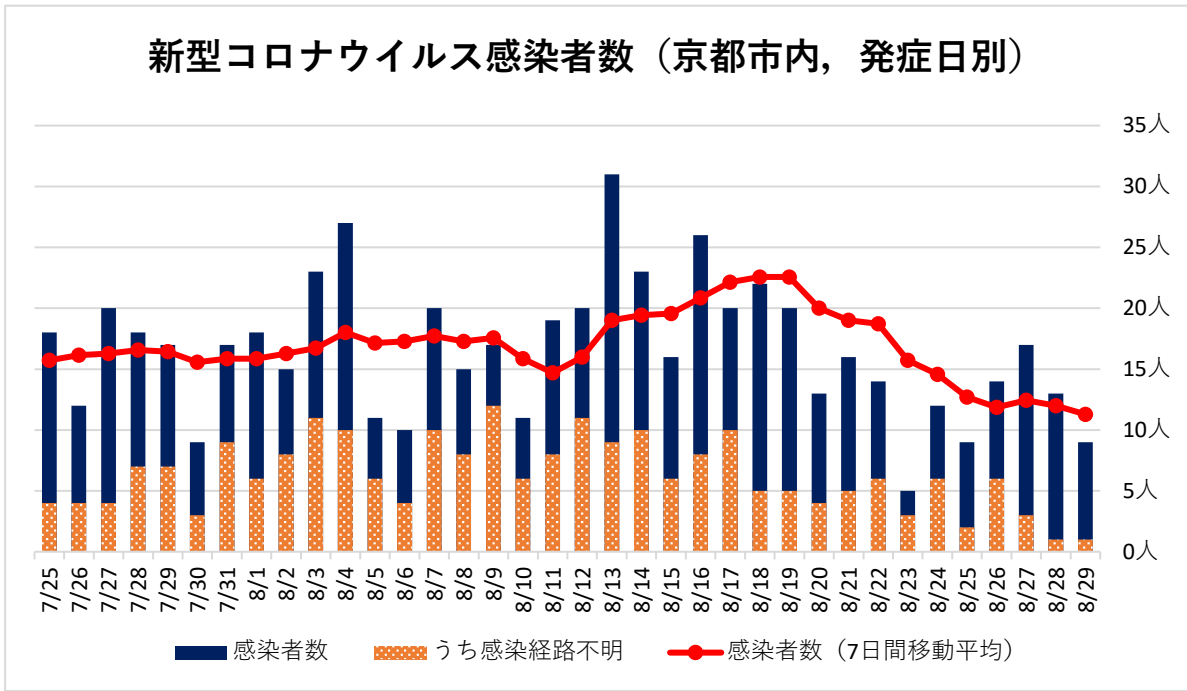
実際に、クラスターの調査をすると、発症したばかりの感染者から感染が広がったとみられる事例が多くあります。

風邪の引き始めぐらい、少しぐらい調子が悪くても、と無理をしがちですが、そんなときこそ、他人との接触や感染が広がりやすい環境を避けるようにしてください。最初ほど慎重に、無理しないでおくことがあなたの大切な人や大事なものを感染から守ります。

◆新規感染者数

先週の新規感染者数	88人	1日当たり平均	12.57人
	前週比△13人		前週比△1.86人
感染経路判明	64人 (73%)	10万人当たり新規感染者数/週	6.02人
感染経路不明	24人 (27%)	PCR検査陽性率（7日間移動平均）	4.4%





◆病床の状況

	8月30日	8月31日	9月1日	9月2日	9月3日	9月4日	9月5日
重症者病床使用率	1.2%	1.2%	1.2%	3.5%	3.5%	3.5%	3.5%

・療養中患者数（9月5日現在） 237人（前週比△30人）

先週の新規感染者（88人）のうち、検体採取時に「無症状」の方は31人です。

◆感染者の年代

